

令和7年度

愛護会地域福祉推進協議会定期総会資料

日 程 令和7年9月（書面議決による開催）



事務局 奥州市水沢羽田町字水無沢491

TEL:0197-25-3732

愛護会地域福祉推進協議会

社会福祉法人 愛護会 基本理念・信条

たった一人しかない自分を

たった一度しかない人生を

本当に生かさなかったら

人間生まれた甲斐がないじゃないか

「路傍の石」の一節

ご 挨 拶

愛護会地域福祉推進協議会
会 長 佐々木 哲 也

令和 7 年度愛護会地域福祉推進協議会定期総会は愛育研究所講演会との同時開催を予定しておりましたが、感染症予防の観点から愛育研究所講演会は Zoom 配信で行うこととなり、定期総会につきましては今年度も書面議決による開催とさせていただきます。

総会議案として令和 6 年度活動報告並びに収支決算、令和 7 年度活動計画並びに収支予算案、愛護会地域福祉推進協議会役員案を上程しておりますが、会員の皆様より忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

さて、愛護会は昭和 39 年の創立から今年 60 周年を迎えました。保育事業からスタートした愛護会の活動は、その後、障がい者援護事業、長寿福祉事業等へも領域や事業内容を広げ、胆江地域の社会福祉活動を支える大きな役割を担ってまいりました。

平成 12 年には愛護会地域福祉推進協議会が設立され、愛護会各施設で培われてきた専門的な知識・技能と愛護の精神を地域社会に還元し、地域福祉の向上に寄与する取り組みが進められてきました。支部ごとに地域の実態に即した活動が展開され、住民の方々からも頼りにされる存在になっているように思われます。ひとえに、これまで当協議会の活動を支え、盛り上げてくださいました各支部の役員並びに会員の皆様にあらためて敬意と感謝を申し上げます。

この 60 年間で、地域における福祉環境の整備は着実に進んできたものと思われませんが、それを上回る速さで少子高齢化や人口の偏在化、住民の生活様式や価値観の多様化、さらには地球規模の温暖化などが進み、これまで予想もしなかった課題や問題も起き、迅速な対応が求められております。

このような状況にあって、奥州管内では奥州市社会福祉法人連絡会が設立され、社会福祉法人のネットワークの構築や重層的なセーフティネットを目指すなど、10 年先、20 年先を見越した新たな取り組みもスタートしました。

これまでの愛護会の歩みや当協議会が取り組んできた実績は地域社会にとって未来につながる貴重な財産であると思います。創立 60 周年という節目をさらなる発展の契機として、会員の皆様と共に力強く歩んでまいりたいと存じますのでよろしくお願いいたします。

支部 令和 6 年度報告ならびに令和 7 年度活動計画

水沢支部

一、令和 6 年度活動報告

支 部 長	佐藤博之	興郷塾 生活介護部長
支 部 幹 事	佐々木 健夫	奥州市基幹相談支援センター 所長補佐兼主任相談支援専門員
	斎藤 哲郎	静山園生活支援員
	渡辺 美咲	たんぽぽ保育園 保育士
会 員 数	令和 6 年度目標 100 名	令和 6 年度実績 74 名

令和 6 年度において、以下の活動を行いました。

1. 地域芸術活動応援事業

【実績】

- ・岩手県障がい者文化芸術祭・絵画部門へ作品を応募する際の運賃 6,570 円を補助
→絵画部門で最優秀賞を受賞しました。その後、北海道・北東北ブロック合同作品展に招待作家として出展が決定し、令和 7 年 9 月 19 日(金)～23 日(火)まで、秋田県立美術館にて展示されます。
- ・東北ポートフォリオ展 2025 へ作品を応募する際の出展料・振込手数料 1,800 円を補助
→描きためてきた作品を、初めて多くの人に見ていただける機会となりました。その後も積極的に公募展へ出品しています。令和 7 年 8 月 22 日(金)～9 月 3 日(水)まで、静山園管理棟ギャラリーでの個展開催が決定しています。

二、令和 7 年度活動計画

支 部 長	佐藤 博之	興郷塾 生活介護部長
支 部 幹 事	佐々木 健夫	奥州市基幹相談支援センター 所長補佐兼主任相談支援専門員
	斎藤 哲郎	愛護苑 介護職員
	渡辺 美咲	たんぽぽ保育園 保育士
会 員 数	令和 7 年度目標 100 名	

愛護会地域福祉推進協議会規約第 3 条に基づいて地域福祉向上のための活動を推進するため、組織機能の充実を図り、本体組織との連携強化に努め、誰でもが寄り添い安心して暮らす事のできる地域社会の実現を目指します。

具体的に以下の活動を行います。

1. 地域芸術活動応援事業

地域で生活する利用者様で絵画や工芸、書道などの作品を制作しておられる方々が出展料や輸送料などの経済的負担から出展を躊躇・断念する事がないよう、一部を補助することで、才能が認められ、多くの方々に作品を見ていただける機会を創出することを目的とします。

2. その他必要と認められる事業

令和 6 年度報告ならびに令和 7 年度活動計画

江刺支部

令和 6 年度江刺支部役員		
支 部 長	高野 光昭	ときわ寮 生活支援員
支部幹事	熊坂 悦子	東水沢保育園園長
	菊池 勝行	興郷塾 塾長補佐
	伊藤 智之	地域生活援助センター 所長
会 員	令和 6 年度加入目標 50 名	令和 6 年度加入実績 17 名

一、令和 6 年度活動報告

1 障がい者の働く場の確保

- ・現在、江刺において、(株) Peaceing、(有)キクセイ自動車工業、東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ(株)、東北白金(株)、だるま豆腐店、(医法)青樹会 サンライフえさし、(株)ワークパワー、(株)やまや江刺店、(株)フジキン、(株)TM TEC、(株)菅野農園、(株)回進堂、(株)いさみや洋装、岩手県立江刺病院、イオンスタイル江刺、イオン江刺店、TB ソーテック東北(株)、J X金属プレジジョンテクノロジー(株)、EC 南部コーポレーション(株)奥州エコリサイクルセンター、(社福)聖愛育成会 特別養護老人ホーム聖愛園、(株)千代田、クリーンサアーフェース (株)、ファインシンター東北 (株)、(有)山崎ヒューマンテックで愛護会の事業所を利用している障がい者が就業されており、支部で情報共有している。(令和 6 年度の具体的活動計画 (3) 1-①)

2 たくましい子を生み育てるための保育事業への協力事業

- ・出来る限り子育て家庭への情報提供や、子育て相談を随時行っている。
(令和 6 年度の具体的活動計画 (3) 1-④)

3 会員相互の情報交換及び研修事業

- ・情報交換等においては関係者間で随時行っている。研修事業は、感染症へのリスクを考慮し、行っていない。

4 地域福祉関係行事への参加

- ・以前参加していた地域行事の主催団体から参加募集の案内が届いたが、感染症へのリスクから参加を見合わせている。今後も、検討しながら取り組んでいく。

二、令和 7 年度活動計画

令和 7 年度江刺支部役員		
支 部 長	高野 光昭	ときわ寮 生活支援員
支部幹事	熊坂 悦子	東水沢保育園園長
	菊池 勝行	興郷塾 塾長補佐
	伊藤 智之	地域生活援助センター 所長
会 員	令和 7 年度加入目標 50 名	

1 障がい者の働く場の確保

2 たくましい子を生み育てるための保育事業への協力事業

3 会員相互の情報交換及び研修事業

4 地域福祉関係事業への参加

令和 6 年度活動報告ならびに令和 7 年度活動計画

前沢支部

一、令和 6 年度活動報告

令和 6 年度前沢支部役員		
支 部 長	岩 渕 修	愛護会評議員選任・解任委員会委員
支部幹事	羽田 つゆ美	障がい者支援施設 静山園看護師
	佐藤 克宏	法人本部財務課課長
会 員	令和 6 年度加入目標 30 名	令和 6 年度加入実績 6 名

1. 活動方針

愛護会地域福祉推進協議会規約第 3 条に基づき地域福祉の推進のための支部活動を行う。

2. 前沢支部の団体としての活動として

会員団体の取組みとして、コロナ終息傾向ではあるが感染防止の観点から、支部全体での取組みは、完全に落ち着くまで活動保留とし、各個人で地域活動に参加し貢献することとした。

3. 前沢支部の個人としての活動として

自分が住む地域で行われた清掃活動や草刈りに積極的に参加し、地域の方々との交流を通じ、日常会話から福祉への理解を呼びかけたり、協力の依頼を行った。

- ・前沢駅東地区における定期環境整備・清掃作業への参加（令和 6 年 10 月、令和 7 年 5 月）
- ・まえさわエコキャップ運動推進委員会での取り組み（年 1 回 収集）

二、令和 7 年度活動計画

令和 7 年度前沢支部役員		
支 部 長	岩 渕 修	愛護会評議員選任・解任委員会委員
支部幹事	羽田 つゆ美	障がい者支援施設 静山園看護師
	佐藤 克宏	法人本部財務課課長
会 員	令和 7 年度加入目標 30 名	

1. 活動方針

- ・愛護会地域福祉推進協議会規約第 3 条に基づき地域福祉の推進のための支部活動を行う。

2. 前沢支部の団体としての活動～地域に根ざした活動。

- ・コロナ感染の状況を考慮しながら、団体での取組みを再開する。（来年のきらめきマラソン前の清掃活動、その他清掃活動等）。コロナ流行後活動できていなかった前沢民生委員の皆様との親睦を深める活動の計画。情報交換会の開催。

3. 前沢支部の個人としての地域活動貢献（個人として地域の行事や活動に参加する）

- ・地区で行われる行事や清掃活動等への参加。

4. 会員拡大及びその他の活動。千養寺焼陶芸館、フラワーセンターあいごの利用促進。

5. まえさわエコキャップ運動推進委員会でのエコキャップ収集を継続して行う。

支部令和 6 年度報告ならびに令和 7 年度活動計画 胆沢支部

一、令和 6 年度活動報告

支 部 長	千田寿人	法人本部事務局長
支部幹事	千葉 陽志	障がい者支援施設希望の園入所支援部長
	岩渕 香	障がい者支援施設希望の園生活介護部長
会 員	令和 6 年度加入目標 30 名	令和 6 年度加入実績 20 名

1. 会員加入状況 23 名

2. 活動報告

- ・特別養護老人ホーム愛護苑の支援（タオル寄贈）

二、令和 7 年度地域福祉活動計画

支 部 長	千田寿人	法人本部事務局長
支部幹事	千葉 陽志	障がい者支援施設希望の副園長
	岩渕 香	障がい者支援施設希望の園施設入所部長
会 員	令和 7 年度加入目標 30 名	

愛護会地域福祉推進協議会の規約に基づき、以下の課題を活動の重点とし取り組みます。

1. 障がい者の働く場の確保と地域生活安定支援

胆江障害者就業・生活支援センターならびに相談支援事業担当者と連携し、在宅障がい者の就労と地域生活安定のため支援活動を行う。

2. 会員相互の研修会の開催

保育事業、障がい者支援事業、老人福祉事業について、職員の資質向上を目的として支部研修や社会資源の視察を実施する。

3. 福祉事業の啓発活動

愛護会で実施している福祉事業の啓発活動に努める。

4. たくましい子を生み育てるための支援活動

愛護会が実施している保育事業と子育て支援事業への支援を通じて保育の質の向上に貢献する。

5. 愛護会長寿福祉事業への支援活動の実施

地域密着型特別養護老人ホーム愛護苑への支援活動として、タオル寄贈を継続実施する。

令和 6 年度報告ならびに令和 7 年度活動計画

衣川支部

一、令和 6 年度活動報告

支 部 長	佐藤 美江	地域協力者
副支部長	佐々木 信雄	地域協力者
支部幹事	佐藤 泉	たんぼぼ保育園園長
	佐々木 秀樹	愛護会法人本部地域福祉課長
会 員	令和 6 年度加入目標 30 名	令和 6 年度加入実績 10 名

1. 幼保連携型認定こども園・あゆみ園との交流活動(実施 13 年目)

目的：地域の次代を担う子どもたちの施設に花苗等を贈呈・花植活動で交流する事によって情操教育の一助となる事を目的として実施した。

参加：幼保連携型認定こども園・あゆみ園の子どもたちと職員、愛護会地域福祉推進協議会衣川区支部会員

*贈呈は、フラワーセンターあいごの花苗と園芸用土を使用。

2. 衣川総合支所前の花壇整備(実施 15 年目)

目的：衣川地域の住民が利用する衣川総合支所前の花壇整備を行う事で、地域との交流を深めると共に、愛護会地域福祉推進協議会の活動を知ってもらう。

参加：衣川の多機能型事業所・星空クラブの利用者と職員、奥州市衣川支所の職員、奥州市社会福祉協議会衣川支所の職員、フラワーセンターあいごの利用者と職員、地域住民の方々、愛護会地域福祉推進協議会衣川支部会員

*整備には、フラワーセンターあいごの花苗と園芸用土を使用。

以上の内容で計画したがコロナ感染・熱中症防止のため、関係各所との協議の結果、昨年度に続き令和 6 年度の活動も自粛し、寄せ植えの贈呈のみとした。

寄せ植えの管理は衣川支所の職員と星空クラブの皆様が行っている。

3. 支部全体の活動だけではなく会員それぞれが地域活動に参加し、情報共有を行なった。

4. アルミプルタブの収集活動を行い、活動の資金に充当した。(令和 6 年度実績：2,982 円)

5. 会員それぞれが、会員拡大の活動を行なった。

二、令和 7 年度活動計画

支 部 長	佐藤 美江	地域協力者
副支部長	佐々木 信雄	地域協力者
支部幹事	佐藤 泉	たんぼぼ保育園園長
	佐々木 秀樹	愛護会法人本部地域福祉課長
会 員	令和 7 年度加入目標 30 名	

1. 関係自治体及び団体との連絡調整による合同活動

衣川総合支所前の花壇整備および幼保連携型認定こども園・あゆみ園との交流活動を企画実施する。毎年、継続実施することにより、地域の関係団体及び地域の皆様との交流を深め、活動に対する理解を得る。

2. 愛護会地域福祉推進協議会会員拡大を図る

3. 地域行事への参加および地域資源の確認と会員相互の情報交換

4. アルミプルタブの収集活動

支部令和 6 年度報告ならびに令和 7 年度活動計画
金ヶ崎町支部

一、令和 6 年度活動報告

支 部 長	氏家 富士子	愛護会評議員
支部幹事	阿部 京子	希望の園 園長
	高 橋 篤	静山園 園長
会 員	令和 6 年度加入目標 60 名	令和 6 年度加入実績 43 名

1. 活動報告

- ・「いわて車イスフレンズ」活動協力として、継続して使用済み切手等の回収を行った。
使用済み切手 985 枚・未使用切手 9 枚・書き損じ葉書 12 枚
- ・会員それぞれが、環境整備等の地域活動に参加した。
- ・新型コロナウイルス感染症 5 類移行になったが感染防止のため参集しての活動等を中止した。

二、令和 7 年度活動計画

支 部 長	氏家 富士子	愛護会評議員
副支部長	阿部 京子	前希望の園 園長
支部幹事	松本 レイ子	金ヶ崎保育園 園長
	高 橋 篤	静山園 園長
会 員	令和 7 年度加入目標 60 名	

愛護会地域福祉推進協議会規約第 3 条に基づき地域福祉の推進のための支部活動を行う。

1. たくましい子を生み育てるための支援活動

- ・金ヶ崎保育園、たんぼぼ保育園、金ヶ崎町子育て支援センターへ支援活動をして保育の質の向上を目指す。

2. 障がい者の働く場の確保と地域生活の安定のための活動。

- ・障がい関係部会と協力・連携し障がい者の地域生活の安定を支援する。

3. 会員相互の情報交換及び研修事業

- ・職員の資質向上のため、研修会の企画と実施。

4. 地域福祉連携活動

- ・高齢者サポートについての研修をすすめる。
- ・「いわて車イスフレンズ」の活動協力として、継続して使用済み切手の回収をする。
- ・支部会員として地域行事への積極的な参加と協力をする。
- ・個人としても地域の行事や活動に参加する。

5. 愛護会地域福祉推進協議会の会員拡大を図る。

- ・地域に根ざした活動をして、金ヶ崎町支部活動を知って頂く。

令和6年度 愛護会地域福祉推進協議会活動報告

1. 会議、総会、活動関連

令和6年7月30日（火） 愛護会地域福祉推進協議会第1回役員会（書面議決による開催）

令和6年8月 愛護会地域福祉推進協議会定期総会（書面議決による開催）

令和6年8月31日（土） 愛育研究所と共催による菅原かおり氏講演会（Zoomによる配信）

＊ 支部総会ならびに年間を通して実施した支部活動は、各支部報告に掲載

2. 会員拡大

愛護会地域福祉推進協議会各支部ならびに愛護会各事業所、HPを通して会員拡大の活動を行った

3. 広報活動

令和6年4月～令和7年3月

愛護会ホームページ・ブログページ有効活用のための調整およびバックアップ

愛護会ホームページにフラワーフェスティバル他、法人行事の開催告知掲載

1.令和7年度愛護会地域福祉推進協議会活動計画(案)

(1)活動の基本方針

愛護会地域福祉推進事業の促進と会員拡大を図る。

「たくましい子を生み育てるための保育事業」と「障がい者の生きがいを保障する環境(社会)づくり援護事業」から学び得たノウハウを地域に還元して「みんなの幸福を創り育てる福祉文化の構築をめざす」を基本に活動を継続する。社会福祉法人愛護会が培った経験と専門性を以って、地域に福祉を還元し、胆江地域を一つのエリアとして地域づくりに貢献する。

(2)令和7年度の具体的活動計画

I、各支部活動の促進

各支部は、支部長、副支部長、幹事、会員等で構成し支部活動計画を作成して、自主的に地域福祉の推進と障がい者の社会参加及び地域住民との交流を積極的に推進し、支部活動を促進させる。

①障がい者の働く場の確保と地域生活安定支援

働く場の確保については、障がい者の地域への社会参加と企業経営の悪化による離職者への対策として「胆江障害者就業・生活支援センター」との連携をはかりながら、地域で安全、安心して社会生活が出来る体制を確立する。

②定期総会、支部総会、懇談会の開催

障がい者が地域で安心して生活を送るためには、愛護会地域福祉推進協議会の大きな組織力を活用しながら地域住民の理解と協力を頂き、懇談会を開催し皆さんの意見や要望などを聞きながら地域社会に価値ある貢献をしていく。会の活動については、支部総会ならびに定期総会で協議決定する。

③地域の福祉ニーズの把握とサービス提供

新たな障がい者福祉施策など体制が変わる中で、障がい者や親、家族、地域等から福祉に関する意向調査を行い組織運営に反映させていく。

④たくましい子を生み育てるための支援活動

社会福祉法人愛護会が進める保育園・認定こども園の運営と子育て支援事業への支援を通して地域における保育・教育事業の充実と保育所保育指針ならびに認定こども園教育・保育要領を尊重しながら保育・教育の向上に貢献していく。

⑤介護者及びボランティア養成講座の開催

地域の介護力の向上を図るために社会福祉協議会と連携を密にしながら介護者養成研修を行う。また地域住民の方々の協力と理解を頂きながら障がい者の支援ボランティア養成講座を開設し受講者の皆さんより支援を頂きボランティア活動の推進を図る。

⑥愛育研究所の進める幼児教育研究、障がい児(者)福祉研究、老人福祉研究、地域福祉研究への参加と貢献。

⑦広報活動の推進により、地域の方々の理解をいただく。

II、組織拡大

愛護会地域福祉推進協議会は規約に基づき、地域づくりに欠かせない基盤を確立するためには、会員の拡大が重要な要因となることから各支部は前年度に引き続き目標を掲げ組織強化と会員拡大を進め、事業の目的達成を図る。

※支部目標会員数

支部名	目標会員数	支部名	目標会員数
水沢支部	100名	前沢支部	30名
江刺支部	50名	胆沢支部	30名
金ヶ崎町支部	60名	衣川支部	30名
		総合計	300名

愛護会地域福祉推進協議会役員

任期 令和7年4月1日～令和9年3月31日

敬称略

役 職	氏 名	備 考
顧 問	佐々木 努	岩手県議会議員
顧 問	及川 紀美子	社会福祉法人愛護会理事長
会 長	佐々木 哲也	愛護会評議員・嘱託研究員
副会長	佐藤 博之	水沢支部長
副会長	高野 光昭	江刺支部長
副会長	岩渕 修	前沢支部長
副会長	千田 寿人	胆沢支部長
副会長	佐藤 美江	衣川支部長
副支部長	佐々木 信雄	衣川支部副支部長
副会長	氏家 富士子	金ヶ崎町支部長
副支部長	阿部 京子	金ヶ崎町支部副支部長
幹 事	佐々木 健夫	水沢支部幹事
幹 事	斉藤 哲郎	水沢支部幹事
幹 事	渡辺 美咲	水沢支部幹事
幹 事	熊坂 悦子	江刺支部幹事
幹 事	菊池 勝行	江刺支部幹事
幹 事	伊藤 智之	江刺支部幹事
幹 事	羽田 つゆ美	前沢支部幹事
幹 事	佐藤 克宏	前沢支部幹事
幹 事	岩渕 香	胆沢支部幹事
幹 事	千葉 陽志	胆沢支部幹事
幹 事	佐藤 泉	衣川支部幹事
幹 事	佐々木 秀樹	衣川支部幹事
幹 事	高橋 篤	金ヶ崎町支部幹事
幹 事	松本 レイ子	金ヶ崎町支部幹事
監 事	遠藤 計悦	元愛護会監事
監 事	佐藤 智子	元希望の園園長

愛護会地域福祉推進協議会事務局

事務局長	佐々木秀樹	局 員	小野寺晴夏
局 員	保育事業部会職員1名	局 員	援護事業部会職員1名
局 員	地域生活援助事業部会職員1名	局 員	長寿福祉事業部会職員1名